別紙　様式１

デリカフーズ株式会社　（仮称）広島新センター

一般競争入札参加資格審査申請書

令和４年 月 日

デリカフーズ株式会社

代表取締役社長　小林　憲司　殿

所在地

商号または名称

契約名義人氏名　　　　　　　　　　　　　　㊞

貴事業主体より公告のあった（仮称）広島新センターに係る標記入札に参加したいので、下記のとおり申請します。

1 公告日　　　令和４年１１月２８日

2 補助事業名　令和４年度産地生産基盤パワーアップ事業（うち新市場対応に向けた拠点事業者の育成及び連携産地の体制強化）（令和３年度補正予算分）

3 工事名　　　（仮称）広島新センター

4 添付書類

1. 建築実績（別紙様式2）
2. 経営規模等評価結果通知書（総合評定値通知書）
3. 一級建築士又は一級建築施工管理技士登録(写)、監理技術者資格者証（写）、有資格者名簿
4. 契約に係る指名停止に関する申出書（別記様式第２号）
5. 不当事項として指摘された工事等への関係の有無に係る申立書（別紙様式3）
6. 事業報告書　(直近2ケ年)
7. 会社概要
8. 反社会勢力でないことの表明・確約に関する誓約書（別紙様式6）
9. 社会保険加入企業に限定する旨の誓約書

　5 電子メールアドレス(ゴシック体で記入)

　　　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

別紙　様式２

建築工事実績リスト　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(千円)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| NO | 年度 | 契約日 | 工期 | 工事名 | 工事費 | 業務概要 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

※工事施工実績が確認できる書類を添付してください。

**別記様式第２号****（第９、第23及び第29関係）**

契約に係る指名停止等に関する申立書

令和４年 月 日

デリカフーズ株式会社

代表取締役社長　小林　憲司　殿

所 在 地

商号又は名称

代表者の役職及び氏名

当社は、貴殿発注の○○契約に係る競争入札等への参加に当たって、当該契約の履行地域について、現在、農林水産省の機関から○○契約に係る指名停止の措置等を受けていないことを申し立てます。

また、この申し立てが虚偽であることにより当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申立てません。

（注）１　○○には、「工事請負」又は「物品・役務」のいずれかを記載すること。

　　　２　この申立書において、農林水産省の機関とは、本省内局及び外局、施設等機関、地方支分部局並びに農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センターをいう。

　　　　　ただし、北海道にあっては国土交通省北海道開発局、沖縄県にあっては内閣府沖縄総合事務局を含む。

　　　３　「指名停止の措置等」の「等」は、公正取引委員会から、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に基づく排除措置命令又は課徴金納付命令を受けた場合であって、その命令の同一事案において他者が農林水産省の機関から履行地域における指名停止の措置を受けた場合の当該公正取引委員会からの命令をいう。

　　　　　ただし、当該命令を受けた日から、他者が受けた指名停止の期間を考慮した妥当な期間を経過した場合は、この限りでない。

別紙　様式３

不当事項として指摘された工事等への関係の有無に係る申立書

令和４年 月 日

デリカフーズ株式会社

代表取締役社長　小林　憲司　殿

所在地

商号または名称

契約名義人氏名

当社は、貴殿発注の工事請負契約の競争参加に当たって、過去１年間、会計検査院から不当事項として指摘された工事等に関与していないことを申し立てます。

また、この申告が虚偽であることにより当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

別紙　様式４

令和４年 月 日

デリカフーズ株式会社

代表取締役社長　小林　憲司　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　上記代理人氏名　　　　　　　　　　㊞

入　札　書

閲覧に供された設計図書及び一般競争入札説明書、了承のうえ入札します。

入札金額

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 拾 | 億 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

工事名　　　（仮称）広島新センター

(注)委任状を提出して代理人が入札する場合は、「上記代理人氏名」に記名、押印すること。

別紙　様式５

委任状

令和４年 月 日

デリカフーズ株式会社

代表取締役社長　小林　憲司　殿

　　　　 　　　　　　 委任者 住所

　　　　　　　　　　 商号又は 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 名称

代表者 氏名 ㊞

１　工事名　　（仮称）広島新センター

　私は，上記工事の入札に関する一切の権限を次の代理人に委任します。

　　受任者

　　　　代理人(氏名)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

別紙　様式６

令和４年 月 日

デリカフーズ株式会社殿

会社名

住所

代表者名　　　　　　　　　　　㊞

反社会的勢力でないことの表明・確約に関する誓約書

1. 当社は、自らが暴力団、暴力団員その他の反社会的勢力（以下、反社会的勢力という）でないことをここに表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを保証いたします。
2. 当社は、当社の下請負人（受注者の数次の下請人を含み、以下同じ。）が反社会的勢力でないことをここに表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを保証します。当社は、当社の下請負人が反社会的勢力であることが判明した場合には直ちに貴社に報告すると共に当該下請負人との契約解除等、関係解消に向けた是正措置を速やかに講じるものとします。
3. 当社は、本契約に関連して、当社又は当社の下請負人が、反社会的勢力による不当要求又は工事妨害（以下、不当介入という）を受けた場合、断固としてこれを拒否し、又は当社の下請負人をして断固としてこれを拒否させるとともに、不当介入があった時点で貴社にこれを報告し、貴社の捜査機関への通報等、発注者の求めに応じて必要な協力を行うものとします。
4. 当社が前三項の規定に違反した場合、当社は、貴社が何らの催告もなく直ちに当社と貴社の間で締結された一切の契約を解除することに同意し、当社は当該解除に何ら異議を述べず、当該解除により当社に損害が生じても、貴社は何らこれを賠償することを要しないものとします。
5. 当社は当社と下請負人との間の契約につき前四項の規定と同趣旨の規定を設けることを確約します。また、当社は、下請負人間の契約においても前四項の規定と同趣旨の規定を設けるよう指導し、適切な措置を講じることを確約します。

以上

別紙　様式７

令和４年 月 日

デリカフーズ株式会社殿

会社名

住所

代表者名　　　　　　　　　　㊞

貸与された資料の取り扱いに関する誓約書

『デリカフーズ株式会社 （仮称）広島新センター（以下“本物件”という）』に関し、貴社より貸与及び提供されたＣＤや資料（以下“秘密情報”といい、ＣＤや図面文書等に記録・記載された情報及び貴社から開示された情報を含む）について当社は、下記事項を遵守致します。

1. 貴社の書面による事前の同意なくしては、担当外の当社使用人、及び第三者に対し本物件の秘密情報を漏洩し、開示致しません。また、貴社の書面による事前の承諾なくして当該情報を、当該情報の使用目的以外に使用致しません。
2. 貴社より貸与されたＣＤに記録されている図面及び電子メールなどで提供を受けた図面の印刷を行う回数は一回限りとし、印刷物についても秘密情報として取り扱います。
3. 貴社の書面による事前の承諾がない限り、秘密情報の複写及び模写を致しません。また、秘密情報及びそれらの複製は貴社の所有物とし、入札時にこれらを貴社へ返還致します。なお、入札参加資格が無いと通知された場合や入札参加資格を失った場合にはその翌日から起算して２日（土日祝祭日を除く。）を経過する日までに貴社へ返還致します。
4. 秘密情報に基づく本発明等に関する一切の権利は、当然に貴社に帰属するものとします。
5. 本秘密保持誓約書の記載内容に違反したと貴社が合理的な理由で認定したときは、当社は貴社に対し損害賠償の責に応じることと致します。
6. 本秘密保持誓約書の解釈又は運用について疑義を生じたとき及び本秘密保持誓約書に定めのない事項については、本秘密保持誓約書の趣旨に基づき貴社と協議の上解決致します。
7. 本秘密保持誓約書の規定は、当社が本物件に係る資料を受領した日から有効とし、入札後においても、本秘密保持誓約書は有効に存続するものと致します。

以上

誓約書

令和４年 月 日

デリカフーズ株式会社

代表取締役社長　小林　憲司　殿

工事名：

標記の工事においては、工事を施工する建設業者について社会保険関係法令の遵守を徹底する観点から、下記のことを誓約します。

記

次に掲げる届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く） をすべての次数において下請負人としないこと。

（１ ）健康保険法（ 大正11年法律第70号） 第48条の規定による届出の義務

（２ ）厚生年金保険法（ 昭和29年法律第115号） 第27条の規定による届出の義務

（ ３ ） 雇用保険法（ 昭和49年法律第116号） 第７ 条の規定による届出の義務

令和４年　月　日

所在地

商号または名称

契約名義人氏名